



photo by Alpsdake CC-BY-SA, from Wikimedia Commons

# モクツウ（木通）

## 語源

アケビ属 *Akebia* は、和名のアケビをラテン語化したもの。和名のアケビの語源は諸説あるが、一説には、アケビの果実は熟すと割れて中の果肉が見えるようになるので、「開け実（アケミ）」→アケビと変化したという。

種小名の *quinata* はラテン語形容詞 *quinatus* クイナートゥス「5つの、5葉の」の女性形。小葉が5枚であることを示す。

それに対して、ミツバアケビの種小名の *trifoliata* はラテン語で、tri-「三つの」を意味する接頭辞＋-foliatus「葉」を意味する形容詞をつくる接尾辞が付いたもので、「三葉の」という意味。

## 基原

*Akebia quinata* アケビ  
*Akebia trifoliata* ミツバアケビ  
 アケビ科 落葉つる性木本

## 薬用部分

茎

## 産地

日本（徳島、香川など）

## 主な成分

アケボシド、ヘデラゲニン、オレアノール酸、カリウム塩など。ヘデラゲニンはトリテルペン的一种で、アケボシドのアグリコンである。

## 主な薬効

利尿、通経、消炎

## 代表的処方

漢方処方用薬であり、尿路疾患用薬とみなされる処方及びその他の処方に少数例配合されている。また、尿量減少、むくみに煎用するか又は配合剤の原料とする。

## 【五淋散】

ゴリンサン  
 頻尿、排尿痛、残尿感に用いる。  
 （処方内容） 茯苓／地黄／当帰／沢瀉／黄芩／木通／甘草／滑石／芍薬／車前子／山梔子

## 【当帰四逆湯】

トウキシギャクトウ  
 手足が冷えるものの次の諸症に用いる：しもやけ、下腹部痛、腰痛、下痢、月経痛、冷え症  
 （処方内容） 当帰／大棗／桂枝／細辛／芍薬／甘草／木通

## 【通導散】

ツウドウサン  
 比較的体力があり、下腹部に圧痛があつて便秘しがちなものの次の諸症：月経不順、月経痛、更年期障害、腰痛、便秘、打ち身（打撲）、高血圧の随伴症状（頭痛、めまい、肩こり）  
 （処方内容） 当帰／陳皮／大黄／木通／芒硝／紅花／枳実／蘇木／厚朴／甘草

## 文献報告

### 【抗炎症】

Three new lignan glycosides with IL-6 inhibitory activity from *Akebia quinata*

Chem. Pharm. Bull, 2014, 62, 288-93

※参考文献：「生薬単」「日本薬局方」「中薬大辞典」「牧野和漢薬草大図鑑」「和漢薬の事典」「漢方のくすりの事典」

⚠ この資料は業者間取引用の説明資料です。一般消費者の方への販促資料としてはお使いにならないようお願いいたします。



健やかな未来を創る自然の力  
**福田龍株式会社**

（お問い合わせ） 〒530-0047大阪市北区西天満1-5-11  
 TEL：06-6364-5861 FAX：06-6364-6562  
 URL：www.fukudaryu.co.jp